

# お母さんと子どもたちの健康といのちをまもるための活動を、 JOCS奨学生たちと一緒に始めました



タンザニア・タボラ州では、妊娠や出産で多くのお母さんや赤ちゃんが命を落としています。JOCSは、お母さんや生まれた赤ちゃんが出産の前後に適切なケアを受けられることを目指し、タボラ大司教区保健事務所やその傘下の保健医療施設と協力して、ママ・ナ・ムトプロジェクトを始めました。「ママ・ナ・ムト」とは、スワヒリ語で、母（ママ）と（ナ）子ども（ムト）という意味です。

この活動には、これまでにJOCSの奨学金で研修を受けた医師や看護・助産師たちが携わります。あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

## 産前産後の健診を受けるお母さんが増えるように取り組みます

私は、JOCSの奨学金で正看護・助産師の研修を受けました。それまでは、看護の知識や技術が不十分な中で医療助手として働いていましたが、研修のおかげで、今は自信を持って看護の仕事ができるようになりました。学んだ中で役に立っているのが、助産や母子保健に関わる知識や技術です。患者の状況を理解して、これ以上悪化させないためにどうすべきかを考えるようになりました。また弛緩(しかん)が起きたとき、こうしたら良くなる、こうしたら全弛緩を防げるということを他の看護・助産師に助言できるようになりました。周産期や産後の出血について、その原因を考察し、貧血を防ぐためにどうすべきかわかるようになりました。産まれたばかりの赤ちゃんが母乳をうまく吸えないとき、どうすれば

よいかも助言できるようになりました。

緊急の状態で妊婦が運び込まれると、お母さんと赤ちゃんの両方を助けたいという思いが強くなり、いつも以上にやる気ができます。難しい分娩に立ち会い、無事に赤ちゃんが生まれたときには、大きな喜びと神様に守られていることを感じます。

お母さんが分娩時に亡くなってしまうと、新生児が残されます。その姿を見るのはとても辛いです。私の働いている病院は、死産と新生児の死亡率がタンザニアの全国平均より4倍以上高くなっています。産前産後の健診を受けるお母さんが他の施設より少ないことが原因の1つだと考えています。これからまだまだ多くのことを改善していく必要があります。どうぞこれからも私たちの働きをお支えください。



元JOCS奨学生 シスター マグレス・ニヤズイ  
(看護・助産師聖ヨハネパウロII世病院)

### (ご注意)

- ・この用紙は機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

■募金種別 a)3,000円 b)5,000円 c)10,000円 d)30,000円 e)金額自由

■ご送金方法 振替払込=この払込用紙を切り取ってご使用ください。お手数ですが、お名前の下に協力番号(封筒表書きのお名前の下に印刷されている番号)をご記入ください。

### ●ご寄付・入会の方法

- 1.ゆうちょ銀行・郵便局から  
(この振替払込用紙をご利用ください。)
- 2.銀行から(※お名前とご連絡先を東京事務局までお知らせください。)  
三井住友銀行 支店名:高田馬場支店  
口座番号(普)4186361 日本キリスト教海外医療協力会
- 3.クレジットカードで  
JOCSのホームページよりお手続きください。

<http://www.jocs.or.jp>

ホームページ

JOCS

検索

当会へのご寄付・会費は、8割が事業費、2割が管理費として使われます。

※個人情報の取り扱いについて:当会は、皆様の個人情報を厳重に管理・保管し、当会のプライバシーポリシーに従い、JOCSの広報・基金活動のために利用します。

収入印紙  
5万円以上  
貼付

印

## 公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会

東京事務局

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田2-3-18-51

Tel:03-3208-2416 Fax:03-3232-6922

関西事務局

〒530-0013

大阪市北区茶屋町2-30 大阪聖パウロ教会内

Tel:06-6359-7277 Fax:06-6359-7278

この場所には、何も記載しないでください。